



「鴨居防災ささえあいカード」の 配布と回収のお知らせ

大地震に備える

東南海地震の発生確率は30年以内に80%と発表されています。
直下型地震が起こる可能性が高まり、いつどこで起きるか判りません。日頃からの備えが必要です。

非常時の助け合い

大地震が起こると、今まで私たちの生活を支えていた公的なサービスが、ほとんど受けられなくなってしまいます。遠くの子供や親、親戚や友人を頼りたくても、交通機関はマヒ状態です。大地震の発生時は、ほぼ同時にしかも数多く、消火や救助の必要な現場が発生します。

消防や救急など行政の力が届くまでに、近所の家がつぶれて家の人が助けを求めているら……

中にいる人を助けられるのは近所の人たちだけになるのです。

「鴨居防災ささえあいカード」について

私たちの中には、お年寄りや障害のある人、乳幼児や妊産婦など、災害が起きたとき、何らかの支援が必要な人達があります。われわれも災害の際に怪我を負い、支援が必要になるかも知れません。

「鴨居防災ささえあいカード」は、大災害発生直後に

- 地域のお隣近所の助け合いによる安否確認
- 災害時に何らかの支援を必要とする「要援護者」の方々を事前に自治会や地域の防災拠点で把握

することで、近隣の助け合いのもとに救出・避難誘導が速やかに進むよう、あらかじめ自治会や地域の防災拠点等で把握することを目的に配布・回収しています。

ご本人の状態が年々変化されますので、毎年の情報更新を基本に考えております。
今年3月に「鴨居防災ささえあいカード」を各自治会班長を通じて配布・回収する予定です。
なお、今回の情報更新とともに、昨年3月に回収した「防災ささえあいカード」は、責任を持って破棄いたします。

